



2022年 8月15日
第 30 号

JR 東労組 Yokohama



JR東労組横浜地本

発行人 助川一実

編 集 情 宣 担 当

ホームページ

<http://www.jreu-yokohama1.jp/>



戦争の「加害者」にも「被害者」にも「加担者」にもなってはいけない

8月15日、終戦から77年をむかえました。「戦後」77年という月日をつくり上げてきたのは、戦争により多くの国内外犠牲者を出してしまった反省から、同じ過ちを繰り返さないと決意した先人たちが努力と行動により成し得たものです。

7月の参議院選挙において、改憲勢力が3分の2を占めました。参議院選挙で圧勝した自民党の岸田首相は7月11日の会見で、安倍元首相の「思いを受け継ぐ」として「選挙で示された民意に従いできるだけ早い時期に国会で憲法改正案の内容について議論し、国民投票につなげたい」と述べ、憲法改悪への機運が高まっています。「戦後」という言葉が終わりに近づいている危機感を感じていますか。そして、JRは戦争に加担する側であることを知っていますか。

憲法9条改悪＝「戦争できない国」から「戦争する国」へ



加害者



鉄道が標的にされるのはウクライナを見れば明らか



被害者



JR東日本は「国民保護業務計画」により有事の際は、国や自衛隊に社員が協力していくことが明記されている(軍事利用)



加担者



これからも「戦後」でいられるために行動しよう

東労組情報などで情勢を勉強しよう！

横浜地本情報

「暮らしを守るために憲法について考えよう！」発行中

各種平和集会に参加してみよう！



『改憲発議と大軍拡やめろ！さようなら戦争 さようなら原発

「戦争法」強行から7年 福島原発事故を忘れない19・19大集会』

日時：9月19日（月・祝）13時30分～

場所：代々木公園野外ステージ B地区ケヤキ並木

憲法改悪を問う国民投票では「NO！」
に投票しよう！



「NO！」に投票してもらうように呼びかけよう！

